



2021.06.01

Vol. 105

特集

海仁グループ 改革方針

新任医師紹介

ホームページをリニューアルしました

かいじん

Kaijin

海のように
広く深い思いやり、
慈しみの心

》2021海仁グループ改革方針《

海仁グループは

6月に海谷眼科が開院24年目、かけ川海谷眼科が開院34年目となります。
みどり台海谷眼科は4月に移転・開業15年目となりました。

私は1年の始まりに毎年、決意表明をしております。

本年には4つの改革方針掲げ、広報誌年始号を通して皆様へ宣言させていただきました。開院月でもある6月で半年が過ぎようとしておりますが、未だ達成できていない改革が残っております。

それぞれの改革達成に向かう為、いち早く患者様に満足していただける結果となるよう以下の改革方針を実行いたします。

海仁グループ一同、日々邁進してまいります。

医療法人社団海仁 理事長



海谷忠良

改革方針
①

無駄な待ち時間をゼロへ

海谷眼科

新診療体系プロジェクト発足！



本年度4月より新診療体系を見直し、先ずは検査と診察の予約を切り分けています。病気の状態や、検査の質に適した所要時間を設定することで、診察精度や人的効率を向上していきます。また、再来受付機による自動化や、職員の情報連携強化、患者様呼び出しシステムにより待ち時間の利便性向上にも注力していきます。

かけ川海谷眼科 待ち時間の目安を案内します



本年より木曜日の診察医が増え、月～金はAM3名、PM2名の診療体制になったため、診察予約数の平準化、診察待ち時間短縮が実現出来ております。視力室・診察室の診療の進行状況に関しまして、待合室・中待合室にモニターを設置し、待ち時間の見える化に取り組んでおります。また、目の病気や院内の施設案内、当院の取り組みなどの各種情報を、患者様に分かり易くご提供するため、情報案内のデジタル化を計画しております。

みどり台海谷眼科 もっと安心して受診できる工夫を



昨年度は、検査および診察待ち時間短縮の為、予約システム運用の見直しを行いましたが、まだまだ改善の余地があります。コロナ禍でも、患者様が安心して受診できるよう、呼び出しがれや、予約システムの運用を継続し、院内滞在時間の短縮に職員一同努めています。

改革方針
②

専門外来設置

1人でも多く「失明」から救っていく

海谷眼科

トップレベルの診療と医師育成を

昨年の緑内障センター開設に引き続き、病気の解明や治療法の適切な選択が出来るよう、各専門分野を充実させていきます。そして中部・東海地域の眼科レベルが向上できるような診療と医師育成を行っていきます。白内障手術は、見え方の質にこだわる手術へ変化しています。特殊レーザーを使用した多焦点眼内レンズ手術といった質の高い手術も県内随一の実績でご提案させていただきます。



かけ川海谷眼科

中東遠地域で 数少ない選定療養の認定施設として

白内障・緑内障・網膜硝子体などの眼疾患に対して、継続的に高度診療を行います。また東京医科大学および総合病院等との連携を強化し、患者様の健康を守ります。白内障手術に関して、現在約2割に多焦点眼内レンズを用いています。中東遠地域で数少ない選定療養の認定施設として、患者様の術後の視力ならびに生活の質の向上を目指していきます。



みどり台海谷眼科

糖尿病網膜症の診断治療に重点を

当院は専門外来は設けておりませんが、今年度は「地域のかかりつけ医」として慢性疾患、急性疾患に対する診断治療の充実を図るとともに、予防医療の観点から内科の先生方との連携を強化し、糖尿病網膜症の診断治療に重点を置いた診療を行なっていきたいと考えております。画像検査機器を活用し、早期発見、早期治療に繋げていきます。



改革方針
③

視覚リハビリの強化

医療と福祉

海谷眼科

生活訓練でQOL(生活の質)向上

眼が見えないというハンディキャップを抱えていらっしゃる患者様からのご相談や日々の生活でご不便を感じていることに対してのご支援をしていきます。社会への自立支援などが出来る環境をつくり、QOL(生活の質)向上に努めています。



かけ川海谷眼科

患者様と二人三脚でのご支援を

視覚リハビリの必要な患者様へ拡大鏡や遮光眼鏡など視覚補助具のご案内、身体障害者手帳、障害年金等に関わる申請のお手伝い、視覚障害者リハビリ専門施設と連携していきます。また、日常の診療におきましては、緑内障・糖尿病網膜症等の慢性疾患を主に、点眼・内服・生活様式の相談等、患者様と二人三脚で歩んでいけるようなQOL(生活の質)の向上支援を行っていきます。



みどり台海谷眼科

ご支援を行えるスタッフの育成

視覚リハビリの必要な患者様には、海谷眼科に受診していただいておりましたが、ルーペなどの簡易なロービジョンエイド(視覚補助具)をご紹介し、ご試用いただけるようになりました。今年度はロービジョンエイドの充実とご支援を行えるスタッフの育成を行い、しっかりご提供、ご支援できる体制にしていきます。



地域医療連携の強化

海谷眼科

全身的な管理をご提供します

これからは、患者様とお近くの先生とも情報共有を綿密に行い、かかりつけ体制を構築することで相互診療での強化を図っていきます。総合眼科として、患者様にとってより良い環境で治療に専念できるようにしていきます。

かけ川海谷眼科 中東遠・志太地域の核として

患者様に対する診療内容の説明強化、業務効率化による医療サービスの向上を目指します。中東遠地域・志太地域の医療機関及び大学病院等との連携により、地域の皆様の眼の健康を守ります。

みどり台海谷眼科 海谷眼科との綿密連携を

「いつでも気軽に受診して頂けるかかりつけ医」として、海谷眼科との綿密な連携により高度な眼科医療を提供できる眼科であり続けることが、これまでもこれからも変わらない私達の使命です。

新任医師紹介

海谷眼科
かけ川海谷眼科

森 文彦 (もり ふみひこ)

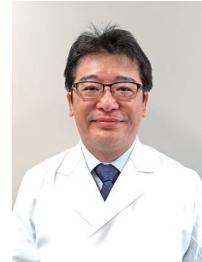
2021年4月より診察を開始させていただきました。

出身地／北海道

趣味・特技／旅行、美術館巡り、クラシックコンサート鑑賞、合唱

ひとこと／生まれも育ちも北海道の道産子です。

妻の故郷であるこの静岡の地域医療に尽力したいと思っています。



NEWS 海仁グループ 》 ホームページをリニューアルしました!



医療法人社団海仁
(スマートフォン用)



医療法人社団海仁



医療法人社団海仁、海谷眼科、かけ川海谷眼科、
みどり台海谷眼科のホームページが
4月下旬に新しくなりました！

- ☆ 「海仁の心」を柔らかな優しいデザインで表現しました。
- ☆ 幅広い年代の方に見やすいよう、メニューを大きく配置しました。
- ☆ ページ毎の内容を見直し、情報がより見つけやすくなりました。



海谷眼科



かけ川海谷眼科



みどり台海谷眼科

NEWS

海谷眼科 》 よりよい環境へリニューアル計画中！

病室の個室を増やし、不安の多い入院生活をより快適に過ごしていただける環境作りを計画しております。また、隣接している旧井上医院跡地の再建も計画しております。診療だけではなく、普段の生活に役に立つ情報提供や、社会復帰をご支援できるような場所をご提供しようと考えております。

海谷眼科・かけ川海谷眼科・みどり台海谷眼科 サーマルカメラを導入いたしました



新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の一環として、正面入り口にサーマルカメラを導入いたしました。ご来院する全ての方に検温と手指消毒をお願いしております。患者様の安全のためご理解・ご協力をお願いいたします。

※なお、状況により各事業所で変更している場合がございます。

3/8(月)～3/12(金)

世界緑内障週間 ライトアップinグリーン運動に参加

日本緑内障学会主催の「ライトアップinグリーン運動」とは、施設などをシンボルカラーの緑にすることでより多くの人に「緑内障」を知ってもらい、「緑内障の早期発見」・「継続治療」・「希望」などを呼びかける国際的イベントです。昨年に引き続き2回目の参加となりました。緑の光を見つけたときに「緑内障」を思い出すキッカケとなりますように…。



海谷眼科



かけ川海谷眼科



みどり台海谷眼科



中宿薬局様(掛川市)

シトラスリボンプロジェクトに賛同いたしました

今年はライトアップinグリーン運動と同時に「シトラスリボンプロジェクト」にも賛同いたしました。

これは新型コロナウイルス感染症の差別偏見を無くそうという愛媛県から発足した運動です。当たり前が当たり前で無くなった今、「ただいま」「おかえり」を誰もが受け入れられ、暮らしやすい社会でありますように、その想いを共有しあえたらとグリーン(シトラス)カラーのリボンを身に付けました。少しづつですが、患者様へ配布もいたしました。



2021.02.13 World Glaucoma Association

WGA世界緑内障連盟 WEBセミナー 山本哲也医師が招待講演をいたしました



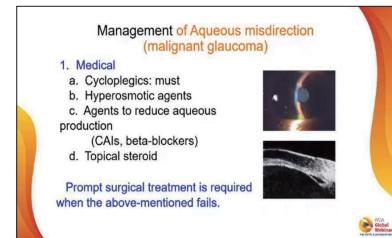
世界緑内障連盟(WGA)とは

世界各地にある緑内障学会の連合体であり

世界最大の国際緑内障協会です。

主な目的は世界中の緑内障を無くすことです。

世界トップクラスの緑内障専門医師11名の講演で構成されたセミナーは世界に同時発信され約5000人の方達が視聴をいたしました。日本からは当院の山本哲也医師が講演をいたしました。今後も世界から失明者や緑内障患者様を少しでも減らしていくけるようこのような活動を通して情報発信や情報収集を行い、最新最良の緑内障診療の提供をして参りたいと存じます。



【講演内容】

悪性緑内障とその他の続発閉塞隅角緑内障

第14回緑内障ワークショップin中部に参加いたしました

2月27日にウェブ上で行われた緑内障ワークショップin中部に海谷理事長、山本センター長がパネリストとして参加いたしました。発表内容に対しての質問、助言や、若き先生方へ今後の治療に関するアドバイスもいたしました。今後も眼科医療の発展のため、豊富な経験を活かせる活動にも積極的に参加していきたいと存じます。



左から 前田征宏 先生、三宅豪一郎 先生、新田耕治 先生、海谷忠良 理事長、山本哲也 センター長、山林茂樹 先生

